

## 平成27年度第2回街道ウォーク開催報告

# 万葉ゆかりの志氏神社から東海道を歩く

平成28年2月20日（土）9時から12時30分開催

阿倉川駅→羽津城址→志氏神社→光明寺→かわらづの松→  
ギャラリー藤総（まちかど博物館）→霞ヶ浦駅（解散）

雨天となりましたが、42名の参加者にお集まりいただきました。近鉄名古屋線の阿倉川駅に8時30分より集合、みえ歴史街道構想四日市地域推進協議会委員の解説を聞きながら、羽津地区の史跡・寺社等を見学しました。

志氏（しで）神社では宮司さんにご解説いただき、ギャラリー藤総（まちかど博物館）では工場長のご案内で工場内を見学しました。約3.5kmをウォークし、12時30分ごろ霞ヶ浦駅で解散しました。

### 阿倉川駅集合 受付・会長挨拶の後、ウォークスタート



雨の中、42名の参加者にお集まりいただきました。ありがとうございました。



### 羽津城址



城跡中央部は、昭和初期に伊勢電鉄（現近鉄名古屋線）が南北に縦貫し、後、城山保育園等が築かれたため、旧状をとどめる姿がほとんどありませんが、城山公園に石碑が立ち、本丸跡の土塁と内堀の一部が残り、かつての城館の面影をわずかに残していました。

羽津城は、15世紀後半、この地を治める田原盛宗（たはらもりむね）によって築かれ、盛宗から近宗まで六代の主の居城となりました。

## 志氏神社鳥居前



延喜式内社で気吹戸主神(いぶきどぬしのかみ)を主神として祀り、伊邪那岐命(いざなぎのみこと)と伊邪那美命(いざなみのみこと)を配祀しています。

拝殿にて宮司さんに解説していただきました。

## 志氏神社拝殿



成和殿では、四日市市の指定有形文化財の「陶製狛犬」、「志氏神社古墳出土品」を宮司さんの解説で見学することができました。

## 志氏神社成和殿





まちかど博物館 ギャラリー藤総  
(藤総製陶所)

東海道に面した小さな和風陶芸ギャラリーで、「お茶を愉しむ」絞りだし至高急須の窯元として、四日市地域まちかど博物館に登録されています。「おいしいお茶を愉しみたい」という想いから、試行錯誤して完成した「至高急須」、洗練されたデザインで三重グッドデザインに選ばれた「ひとしずく」など、こだわりの商品を紹介していただきました。また、工場長のご案内で工場内を見学。普段見ることのできない、四日市萬古焼の製作工程を見学でき、楽しませていただきました。

ギャラリー



ギャラリーを見学。藤総製陶所が紹介されたテレビ番組を見せていただき、その後、作品を手にとって見る事ができました。

工場見学



工場長のご案内で工場内を見学。商品が出来上がる工程を見学できました。



霞ヶ浦駅 解散

ご参加いただきました皆さま、解説にご協力いただいた志氏神社宮司さん、藤総製陶所のみなさん、ありがとうございました